

平成 27 年 4 月 15 日

平成 27 年度 ヒューマンセントリックイメージング科学

担当：眞鍋佳嗣

平成 27 年度前期

水曜 1 時限 8:50~10:20 自然科学系総合研究棟 2 マルチメディア講義室

教科書

特になし。

講義資料

以下の URL で PDF (パスワード付き) を配布

<http://www.is-lab.net/lecture.html>

PW:

授業概要

映像が重要な役割を果たしている現代社会において、人間中心の映像技術をもとに安心安全な情報社会を牽引するヒューマンセントリックイメージングについて、認知科学・行動科学、物質科学、画像工学、情報工学と言った映像技術に関係する分野についてオムニバス形式で異分野の人にも分かりやすく授業を行う。

目的・目標

この科目では、イメージング (撮像, 表示, 処理) を中心として、人間の視覚特性, デバイス材料, 装置, 情報処理を横断的に講義することで、幅広い知識を修得する。

授業計画・授業内容

ヒューマンセントリックイメージングに関する様々な知見や技術について、認知科学・行動科学、物質科学、画像工学、情報工学における 7 名の先生によるオムニバス形式の授業を行う。以下の日程で、一人の先生につき、2 回または 3 回の授業を行う。

4 月 15 日	眞鍋佳嗣	ガイダンス, 3D 表示技術, 3D 映像撮影技術
4 月 22 日, 4 月 30 日	木村英司	視覚特性 (明るさ, 色), 表示装置への応用
5 月 13 日, 5 月 20 日	小林範久	電子ペーパーの基本原則, 現状, 将来展望
5 月 27 日, 6 月 3 日	一川 誠	視覚特性 (立体視), 表示装置への応用
6 月 10 日	眞鍋佳嗣	VR/AR の表示装置
6 月 17 日		休講
6 月 24 日, 7 月 1 日, 7 月 8 日	奥村治彦	撮像・表示装置の原理, 撮像・表示装置の将来展望
7 月 15 日, 7 月 22 日	石井久夫	有機 EL の基本原則, 現状, 将来展望
7 月 29 日		グループワーク発表, まとめ

評価方法・基準

出席率, レポート, 議論などで教員ごとに評価し, その評価をもとに総合的に判定する。5 9 点以下は不可。

質問など

- ・ 授業中
- ・ 部屋: 工学部共同棟 2 階 211 室 (環境リモートセンシング研究センター横)
- ・ メール: manabe@faculty.chiba-u.jp

※部屋に来る場合はできるだけ予めメールで連絡すること。